

平成29年4月野田市教育委員会会議録

◇日時 平成29年4月26日（水）午後1時30分開会 午後2時01分閉会

◇場所 野田市役所低層棟4階委員会室

◇出席委員 東條三枝子教育長 高橋保教育委員 伊藤稔教育委員 飯田芳彦教育委員 永瀬大教育委員

◇説明職員 杉山一男生涯学習部長 伊藤公夫生涯学習部次長（兼）社会教育課長 中村利夫教育総務課長 岡田通洋社会体育課長 横島司青少年課長（兼）青少年センター所長 寺田幸生興風図書館長 桑原辰夫学校教育部長 長妻美孝学校教育部次長（兼）学校教育課長 矢部雅彦学校教育部参事（兼）指導課長

◇書記 小関秀章教育総務課長補佐（兼）庶務係長

◇付議事件

- （1）野田市公民館管理規則の一部を改正する規則の制定について
- （2）野田市社会教育委員の委嘱について
- （3）野田市文化センター運営審議会委員の委嘱について
- （4）野田市立図書館協議会委員の委嘱について
- （5）野田市通学区域審議会委員の委嘱について
- （6）野田市小中学校結核対策委員会委員の委嘱について
- （7）野田市心身障がい児就学指導委員会委員の委嘱又は任命について

◇教育長の報告事項

・教育総務課

- （1）平成29年第1回野田市議会定例会の報告について
- （2）近隣市の教育委員会会議の開催状況等について

・社会教育課

- （1）野田市社会教育委員の公募について
- （2）野田市公民館運営審議会委員の公募について

・社会体育課

- （1）野田市総合公園及び関宿総合公園の早朝開場について

・青少年課

- （1）平成29年度オープンサタデークラブの実施について
- （2）平成28年度子ども安全情報の配信結果について
- （3）第62回青少年柔剣道大会の結果について

・興風図書館

- （1）図書館子どもまつりの実施報告について

・指導課

- （1）全国学力・学習状況調査について
- （2）野田市学習到達度調査について
- （3）新規採用教職員・市内転入教職員研修会について
- （4）小中学校陸上競技大会について

◎東條教育長

ただいまから、平成29年4月教育委員会定例会を開会いたします。

本日の傍聴人はおりません。

会議の前に、平成29年4月1日付けで職員の人事異動がございましたので、職員の紹介をお願いいたします。

◎杉山生涯学習部長

それでは、平成29年4月1日付けで人事異動がありましたので、課長相当職以上の職員をご紹介します。

まず、生涯学習部の職員からご紹介申し上げます。

生涯学習部次長兼ねて社会教育課長兼ねて視聴覚教材ライブラリー所長兼ねて鈴木貫太郎記念館長兼ねて勤労青少年ホーム館長の伊藤公夫でございます。

◎伊藤社会教育課長

伊藤です。どうぞよろしくお願いいたします。

◎杉山生涯学習部長

続きまして、教育総務課長、中村利夫でございます。

◎中村教育総務課長

中村です。どうぞよろしくお願いします。

◎杉山生涯学習部長

社会体育課長、岡田通洋でございます。

◎岡田社会体育課長

岡田です。どうぞよろしくお願いいたします。

◎杉山生涯学習部長

青少年課長兼ねて青少年センター所長、横島司でございます。

◎横島青少年課長

横島です。どうぞよろしくお願いいたします。

◎杉山生涯学習部長

興風図書館長、寺田幸生でございます。

◎寺田興風図書館長

寺田です。どうぞよろしくお願いします。

◎杉山生涯学習部長

私、生涯学習部長の杉山一男でございます。よろしくお願いいたします。

続きまして、学校教育部の職員について桑原部長からご紹介申し上げます。

◎桑原学校教育部長

それでは、学校教育部の職員をご紹介します。

学校教育部次長兼ねて学校教育課長、長妻美孝でございます。

◎長妻学校教育課長

長妻です。どうぞよろしくお願いします。

◎桑原学校教育部長

学校教育部参事兼ねて指導課長、矢部雅彦でございます。

◎矢部指導課長

矢部です。どうぞよろしくお願いします。

◎桑原学校教育部長

学校教育課学校給食センター所長兼ねて関宿学校給食センター所長、高橋宏之でござい

ます。

◎高橋給食センター所長

高橋です。どうぞよろしくお願いいたします。

◎桑原学校教育部長

学校教育課主幹兼ねて学校教育課長補佐、鈴木和則でございます。

◎鈴木学校教育課主幹

鈴木です。どうぞよろしくお願いいたします。

◎桑原学校教育部長

本日、もう一人、教育事務所へ出張しておりますが指導課主幹兼ねて指導主事、村田弘信がおります。南部小教頭から事務局に異動させていただいています。

最後に、私、学校教育部長、桑原辰夫でございます。よろしくお願い申し上げます。

以上で職員の紹介を終わります。

なお、学校給食センター所長及び主幹においては、これにて退席とさせていただきます。

◎東條教育長

では、会議を始めます。

本日の会議録署名委員を永瀬委員にお願いいたします。

会議録承認の件に入ります。

平成29年3月定例会の会議録について、ご確認をお願いいたします。

ご異議ございませんでしょうか。

◎全委員

(異議なし)

◎東條教育長

それでは、ご異議なしと認めまして、3月定例会会議録につきましては、承認といたします。

では、議案の審議に入ります。

議案第1号を議題といたします。

(書記議案朗読)

◎東條教育長

事務局から説明をお願いいたします。

社会教育課長。

◎伊藤社会教育課長

議案第1号 野田市公民館管理規則の一部を改正する規則の制定についてご説明申し上げます。

中央公民館及び野田公民館を除く公民館の非常勤職員である館長の任期は2年間で、補欠の館長の任期は前任者の残任期間となっておりますが、関宿、二川及び木間ヶ瀬公民館の館長の任期は合併時の6月6日からとなっており、4月1日からであるほかの公民館と異なっていることから、これら3館の館長の任期をほかの公民館長に合わせ4月1日からとするため、本規則を改正しようとするものでございます。

改正の内容は、第7条第3項本文中「2年」を「2年以内」に改め、同項ただし書を削るものでございます。

施行期日は、公布の日とするものでございます。

よろしくご審議の上、ご決定賜りますようお願い申し上げます。

◎東條教育長

議案第1号の説明について、ご質問等ございますでしょうか。

高橋委員。

◎高橋委員

今、説明の中で、北部地区の公民館が6月6日からになっていますけれど、4月1日にほかの館と同じようにしたいということのようですが、特にどうのこうのという異議があるわけじゃないのですが、4月1日付けということにしたいという、その不都合さというんですか、何かあるからそういうふうに持っていきたいということでしょうか。その辺をお伺いしたいと思います。

◎東條教育長

社会教育課長。

◎伊藤社会教育課長

まず、公民館長につきましては、退職した先生にお願いすることが多くなっております。そういう中で、4月1日付けでなく6月6日付けということになると、2か月間の期間が空いてしまうということが一つ。

それから、公民館利用者の立場からですと、4月にお願いしたことが6月で公民館長さんが替わるとちょっと不安だなというふうな声も聞こえておりますので、ここで4月1日に全部統一したいというふうに考えております。

以上です。

◎高橋委員

ありがとうございました。

◎東條教育長

ほかにいかがでしょうか。

なければ、議案第1号についてお諮りをいたします。

議案第1号について、原案のとおり可決することにご異議ございませんでしょうか。

◎全委員

(異議なし)

◎東條教育長

ご異議なしと認めます。

よって、議案第1号は原案のとおり可決されました。

次に、議案第2号を議題といたします。

(書記議案朗読)

◎東條教育長

事務局から説明をお願いいたします。

社会教育課長。

◎伊藤社会教育課長

議案第2号 野田市社会教育委員の委嘱についてご説明を申し上げます。

本案は、学校教育の関係者として野田市小中学校校長会より推薦のあった委員について変更があったため、その残任期間について新たに委嘱しようとするものでございます。

新たに委嘱しようとする委員は、小松崎明氏でございます。

委嘱期間は、野田市社会教育委員の設置に関する条例第4条第1項の規定により、前任者の残任期間である平成29年5月1日から平成29年6月30日まででございます。

なお、今回の委嘱により委員12人中、男性委員が7人、女性委員が5人で、女性委員の登用率は42%でございます。

よろしくご審議の上、ご決定賜りますようお願い申し上げます。

◎東條教育長

ただいまの説明について、何かご質問等ございますでしょうか。

なければ、議案第2号についてお諮りをいたします。

議案第2号について、原案のとおり可決することにご異議ございませんでしょうか。

◎全委員

(異議なし)

◎東條教育長

ご異議なしと認めます。

よって、議案第2号は原案のとおり可決されました。

次に、議案第3号を議題といたします。

(書記議案朗読)

◎東條教育長

では、事務局から説明をお願いします。

社会教育課長。

◎伊藤社会教育課長

議案第3号 野田市文化センター運営審議会委員の委嘱についてご説明申し上げます。

本案は、公共職業安定所野田出張所及び野田地区高等学校長会から推薦のあった委員について、平成29年4月1日付けの人事異動に伴い変更があったため、その残任期間について新たに委嘱しようとするものでございます。

新たに委嘱しようとする委員は、公共職業安定所野田出張所からは山本由紀子氏、野田地区高等学校長会からは武井信一氏でございます。

委嘱期間は、野田市文化会館の設置及び管理に関する条例第19条第1項の規定により、前任者の残任期間である平成29年5月1日から平成30年8月31日まででございます。

なお、今回の委嘱により委員15人中、男性委員が8名、女性委員が7人で、女性委員の登用率は47%でございます。

よろしくご審議の上、ご決定賜りますようお願い申し上げます。

◎東條教育長

ただいまの説明につきまして、ご質問等ございますでしょうか。

なければ、議案第3号についてお諮りをいたします。

議案第3号について、原案のとおり可決することにご異議ございませんでしょうか。

◎全委員

(異議なし)

◎東條教育長

ご異議なしと認めます。

よって、議案第3号は原案のとおり可決されました。

次に、議案第4号を議題といたします。

(書記議案朗読)

◎東條教育長

では、事務局から説明をお願いいたします。

興風図書館長。

◎寺田興風図書館長

議案第4号 野田市立図書館協議会委員の委嘱についてご説明いたします。

図書館協議会委員12名のうち、小中学校長会からご推薦いただいております委員について、新たに推薦がございましたので、野田市立図書館設置条例第10条第4項の規定により、新しい委員に現在の委嘱者の残任期間を委員としてお願いしようとするものでございます。

なお、女性委員の登用率ですが、図書館協議会委員12名中、女性委員は7名で、女性委員登用率は約58%となります。

よろしくご審議の上、ご決定賜りますようお願い申し上げます。

◎東條教育長

ご質問等ございますでしょうか。

なければ、議案第4号についてお諮りいたします。

議案第4号について、原案のとおり可決することにご異議ございませんでしょうか。

◎全委員

(異議なし)

◎東條教育長

ご異議なしと認めます。

よって、議案第4号は原案のとおり可決されました。

次に、議案第5号を議題といたします。

(書記議案朗読)

◎東條教育長

事務局から説明をお願いいたします。

学校教育課長。

◎長妻学校教育課長

議案第5号 野田市通学区域審議会委員の委嘱について説明いたします。

初めに、通学区域審議会の概要を申し上げますと、野田市通学区域審議会条例第1条の規定により、市立学校通学区域の適正化を図るために設置されており、審議会の委員は17人以内で組織することとなっております。

現在、審議会は年間1回10月に開催し、児童数の推移に伴う学区の課題や小規模特認校の状況等を提案させていただき、ご承認をいただいております。

次に、委員17人の構成ですが、野田市通学区域審議会運営規則第2条の規定により、学識経験者11名、校長及び教員の代表者2名、保護者の代表者2名、行政機関の職員2名となっております。

今回、4月の人事異動に伴い、校長会代表として二川小学校長、市原智氏をその残任期間について新たに委嘱しようとするものでございます。

なお、委嘱期間は、平成29年5月1日から平成30年7月31日までの約1年間でございます。

女性委員の登用率は、17名の委員中、女性委員6名で35%となります。

よろしくご審議の上、ご決定賜りますようお願い申し上げます。

◎東條教育長

ご質問等ございましたらお願いいたします。

なければ、議案第5号についてお諮りいたします。

議案第5号について、原案のとおり可決することにご異議ございませんでしょうか。

◎全委員

(異議なし)

◎東條教育長

ご異議なしと認めます。

よって、議案第5号は原案のとおり可決されました。

次に、議案第6号を議題といたします。

(書記議案朗読)

◎東條教育長

事務局から説明をお願いいたします。

学校教育課長。

◎長妻学校教育課長

議案第6号 野田市小中学校結核対策委員会委員の委嘱について説明いたします。

初めに、小中学校結核対策委員会の概要を申し上げますと、野田市小中学校結核対策委員会設置要綱第1条の規定により、児童生徒の結核検診の適正かつ円滑な実施のために設置されており、審議会の委員は15人以内で組織することとなっております。

今回、4月の人事異動に伴い、校長会代表として木間ヶ瀬小学校長、船橋高志氏、木間ヶ瀬中学校長、小島宏之氏、保健主事代表として二ツ塚小学校教諭、田中教子氏、東部中学校養護教諭、菊池志奈子氏、養護教諭代表として二ツ塚小学校養護教諭、石崎有里氏を、その残任期間において新たに委嘱しようとするものでございます。

なお、委嘱期間は、平成29年5月1日から平成29年10月31日まででございます。

女性委員の登用率ですが、15名の委員中、女性委員6名で40%となっております。

よろしくご審議の上、ご決定賜りますようお願い申し上げます。

◎東條教育長

ご質問等ございますでしょうか。

なければ、議案第6号についてお諮りいたします。

議案第6号について、原案のとおり可決することにご異議ございませんでしょうか。

◎全委員

(異議なし)

◎東條教育長

ご異議なしと認めます。

よって、議案第6号は原案のとおり可決されました。

次に、議案第7号を議題といたします。

(書記議案朗読)

◎東條教育長

事務局から説明をお願いします。

指導課長。

◎矢部指導課長

議案第7号 野田市心身障がい児就学指導委員会委員の委嘱又は任命についてご説明申し上げます。

本案は、平成29年4月1日付けの人事異動に伴い残任期間について委嘱又は任命しようとするものでございます。

委員の定数は15名中、女性が7名、女性登用率は46.7%になります。

委嘱期間につきましては、平成29年5月1日から平成30年9月30日までです。

よろしくご審議の上、ご決定賜りますようお願い申し上げます。

◎東條教育長

ご質問等ございますでしょうか。

なければ、議案第7号についてお諮りをいたします。

議案第7号について、原案のとおり可決することにご異議ございませんでしょうか。

◎全委員

(異議なし)

◎東條教育長

ご異議なしと認めます。

よって、議案第7号は原案のとおり可決されました。

以上で、本日の議案審議を終了いたします。

次に、教育長の報告事項に入ります。

報告事項に対する質問につきましては、報告事項の説明終了後に一括してお聞きしたいと思います。

それでは、教育総務課からお願いいたします。

教育総務課長。

◎中村教育総務課長

教育総務課から、平成29年第1回野田市議会定例会についてご報告いたします。

お手元の資料で、教育長の報告事項1ページからになります。

平成29年第1回野田市議会定例会は、平成29年3月1日から3月24日までの会期で開催されました。

市政一般報告につきましては、教育委員会関係及び関連する事項を抜粋し、配布させていただきました。

一般質問については、3月9日、3月10日、3月13日の3日間で15名の議員から質問があり、そのうち、関連のある9議員の答弁についてその概要を配布させていただいております。

教育委員会関係の議案といたしましては、議案第22号 野田市郷土博物館及び野田市市民会館の指定管理者の指定について、議案第23号 平成29年度野田市一般会計予算、議案第31号 平成28年度野田市一般会計補正予算(第7号)、議案第39号 野田市教育委員会委員の任命について、議案第41号から議案第50号まで 各小学校空調設備設置工事請負契約の締結についてが提出され、全ての議案に関しまして可決されておりますことをご報告申し上げます。

なお、高橋教育委員におかれましては、引き続き教育長職務代理者としてよろしくお願い申し上げます。

小学校及び幼稚園の空調設備設置工事につきましては、30年3月15日までの工期で、31年夏季からのエアコン稼働に向け進めております。

中学校の空調設備設置工事につきましては、29年3月に完了し、今年の夏季からエアコンを稼働いたします。

次に、近隣市の教育委員会会議の開催状況等についてご報告いたします。

資料の30ページをご覧ください。

3月の定例教育委員会会議におきまして、高橋教育委員からご質問がございました近隣市の教育委員会会議の状況について、8市の状況を取りまとめたものを配布させていただきました。

まず、定例会の会議日でございますが、各市とも毎月の決まった曜日に設定しており、曜日的には、木曜日が6市、火曜日が1市、水曜日が1市となっております。



開始時間ですが、流山市が午前10時からの開催となっておりますが、その他の市は午後2時からが5市、午後3時からが2市となっております。

傍聴人の状況ですが、松戸市、柏市、我孫子市で、毎回1名から4名程度の傍聴人がおるようですが、その他の市は野田市と同様に年間数名程度と伺っております。

開催場所につきましては、流山市と鎌ヶ谷市が年に2回から3回程度、学校や社会教育施設等で実施しているとのことですが、各市とも庁舎内の会議室での開催が多いようです。

また、各市の教育委員会会議の活性化の取組について照会しましたところ、「重要案件がある場合は勉強会を実施する」、「社会教育委員との交流会の開催」、「教育施設等での会議の開催を検討している」、「ホームページに次の開催日時を掲載している」といった回答をいただいています。

本市の教育委員会会議の活性化の取組につきましては、近隣市等の取組状況を踏まえ検討してまいりますが、既に実施している重要案件がある場合の勉強会は引き続き実施することとし、その他に取組が可能なものにつきましては、教育委員の皆様のご意見を伺いながら実施してまいりたいと考えております。

以上でございます。

◎東條教育長

次に、社会教育課からお願いします。

社会教育課長。

◎伊藤社会教育課長

社会教育課から、2点ご報告させていただきます。

最初に、野田市社会教育委員の公募についてご報告させていただきます。

31ページをご覧ください。

野田市社会教育委員の公募委員の募集についてですが、公募委員の導入につきましては、市政への市民参加の促進を図るため、平成24年4月20日に策定された「審議会等への公募委員の導入に関する基本方針」に基づき、委員の任期満了に合わせて順次公募委員を導入してきたところでございます。

昨年、基本方針の見直しがあり原則として1つの審議会等に2人の公募委員を置くことになったことから、社会教育委員につきましても公募委員を2人とするもので、女性登用率50%を目指すことから女性委員2人を募集するものでございます。

応募資格としましては、平成29年5月31日現在において、本市に1年以上居住し、選挙権を有する満18歳以上で、公募により本市の審議会等の委員ではなく、市の議員、常勤職員でない方で、「野田市の社会教育について考えること」をテーマとした小論文及び個別面接により選考いたします。

募集期間につきましては5月1日から5月31日までとし、募集案内を市報5月1日号及び市のホームページに掲載するとともに、募集ポスターを梅郷、清水公園及び七光台駅の自由通路内掲示版並びにまめバス車内に掲示をいたしますので、今回ご報告させていただきました。

なお、任期満了に伴う委員の委嘱につきましては、任期が平成29年7月1日から2年間でございますので、6月の教育委員会定例会に付議させていただく予定ですので、よろしくお願い申し上げます。

続きまして、34ページをご覧ください。

野田市公民館運営審議会公募委員の募集についてご報告いたします。

野田市公民館運営審議会につきましても、委員の任期満了に伴い公募委員を募集するも

のでございます。

なお、現在は女性委員が25人中14人ですが、公募委員全てが男性だとしても女性登用率50%を超えることから性別を問わず3人を募集するものでございます。

応募資格、募集期間等につきましては社会教育委員と同じでございますが、選考に当たっての小論文のテーマを「野田市の公民館に期待すること」としております。

また、任期満了に伴う委員の委嘱につきましても社会教育委員と同様、6月の教育委員会定例会に付議させていただく予定ですので、よろしくお願い申し上げます。

以上です。

◎東條教育長

次に、社会体育課からお願いいたします。

社会体育課長。

◎岡田社会体育課長

社会体育課から、野田市総合公園及び関宿総合公園の早朝開場についてご報告をいたします。

大変申し訳ございません、資料はございません。よろしくお願い致します。

現在、野田市では全ての市民の方がスポーツを通じ健康で豊かな生活を送ることができるよう、その環境整備に取り組んでいるところでございます。ハード事業につきましては、基本的には余り財政的な負担にならないよう、既存のスポーツ施設の運営方法の見直しを進めているところでございます。

その1つといたしまして、本年4月からは、江戸川河川敷運動広場の野球場4面とサッカー場1面を土曜授業のない第1、第3土曜日を少年専用として子供たちの利便性の向上を図りました。

さらに、今年の夏の7月と8月の2か月間、総合公園と関宿総合公園の野球場等の施設の一部を現行の営業時間より2時間早め、朝7時から開場し市民のスポーツを楽しむ時間を拡充しようとするものでございます。

対象となる施設は、野田市総合公園では、野球場、テニスコート、芝生広場、その3施設でございまして、関宿総合公園では、ゲートボール場、グラウンドゴルフ場、フットサル場、関宿少年野球場の4施設でございます。

予約につきましては、5月1日から電話で受付をするものでございます。

また、今回の実施結果を踏まえ利用時間や利用期間、施設の拡大につきまして、今後検討しようとするものでございます。

報告は以上でございます。

◎東條教育長

次に、青少年課からお願いいたします。

青少年課長。

◎横島青少年課長

青少年課から3件ご報告させていただきます。

初めに、平成29年度オープンサタデークラブの実施についてご報告いたします。

報告事項の36ページをご覧くださいと思います。

第1、第3土曜日に実施しておりますオープンサタデークラブにつきましては、平成29年度は17回を計画しておりまして、27会場36クラブ、文化芸術系が20クラブ、体育系が16クラブで、第1回が4月15日の土曜日にスタートいたしました。

4月15日現在の参加申込者数につきましては、小学2年生から中学生合わせまして

1,084人で昨年同時期と比較しまして2人減、ほぼ横ばいとなっております。全児童生徒数に対する申込率では9.9%と昨年と同様となっております。

なお、小学1年生につきましては、後期の第1回目、10月21日からの参加になりますので、9月に募集する予定となっております。

37ページでございますが、今年度から1クラブ増となっており、新規クラブとして二川小学校でそろばんが始まりました。2年生から6年生を対象に17名の参加申込みがございまして、指導者が3名の下、そろばんを学びました。

38ページでは、当初からの実績の表でございまして、平成28年度の実績でございますが、開催回数につきましては、前期9回、後期8回の計17回でございます。27会場35クラブで開催しまして、出席率につきましては、開催したクラブに対して60.7%、延べ出席者数は10,204人でございました。前年と比べまして、1,412人の増となっております。

参加申込数につきましては、小学生が1,277人、中学生が17人、合計で1,294人の申込みとなり、児童生徒数に対して10.5%で、前年度の申込率に対して1.4%の増となりました。次に、平成28年度子ども安全情報の配信結果についてご報告いたします。

39ページをご覧くださいと思います。

平成28年度の子ども安全情報の配信結果でございますが、平成29年3月31日現在で登録件数14,973件、配信件数41件となりまして、27年度と比較しますと10件の増となりました。種類別発生件数におきましては、特に声かけによるもの、露出によるものが、いずれも16件から30件となったことが増加した原因として挙げられます。

次に、28年度の不審者事案の特徴でございますが、特に中学校区で見ますと、一中、南部中、北部中の校区内で多く発生いたしました。

このような発生状況から、野田警察署に不審者の手口や発生地域が同一地域である特徴を報告し、早急に検挙していただくようパトロールの強化を含めお願いいたしました。その際、生活安全課長より不審者の検挙につきまして不審者事案が発生してから迅速に警察にまず一報をいただくことが、現地にいち早く署員が到着し不審者を特定し見つけることができ、とても重要であるというお話を伺っております。

去年は、校長会の会議及び青少年健全育成団体地区別懇談会や地域の各種団体等に参集する会議に出席をさせていただきまして、子ども安全情報の配信状況及び不審者に対しては警察署への迅速な一報をお願いさせていただきました。

青少年課としましては、引き続き警察署及び各小中学校と不審者に対する連絡調整を行いながら、子ども安全情報の配信につきましては、指導課と協議の上、休日も含めまして迅速な子ども安全情報の配信及び発生地域の青パトによるパトロール強化を行い、不審者事案の発生抑止、防止に努めてまいりたいと考えております。

次に、第62回野田市青少年柔剣道大会の結果につきましてご報告いたします。

44ページをご覧くださいと思います。

4月16日の日曜日、青少年の心身の鍛錬を図ることを目的に、第62回野田市青少年柔剣道大会を野田市総合公園体育館にて開催いたしました。参加人数につきましては、選手では、柔道の部64名、昨年と比較しまして12名増、剣道の部191名、昨年と比較しまして19名の増、合計255名の参加で、昨年と比べますと31名の増となっております。

なお、怪我等につきましては、救護係にきた選手が1人おりましたが、柔道の試合中に転倒し右肘を打撲、しびれが走ったとのことでしたが湿布の処置をし、その後試合にも出場でき通院もしなかったとのことでした。大事には至りませんでした。

大会の成績につきましては、45ページにあります成績表のとおりでございます。

以上、報告を終わります。

◎東條教育長

次に、興風図書館からお願いいたします。

興風図書館長。

◎寺田興風図書館長

図書館より、図書館子どもまつりの実施報告についてご説明させていただきます。

資料は46ページになります。

4月23日の日曜日に実施しました「図書館子どもまつり」について、この事業につきましては、子どもの読書活動の推進に関する法律第10条に定められた「子ども読書の日」の趣旨を実現するため、毎年市内の図書館の全館で実施しているものでございます。

全館共通の内容としましては、「としょかんタマゴをさがせ！」というものを実施し、図書館児童室の中に隠された卵7個を見つけていただき、見つけた児童の方にはキーホルダーや折り紙などのプレゼントをいたしました。また、当日に本を借りた児童につきましては、オリジナルの葉をプレゼントいたしました。

「としょかんタマゴをさがせ！」は、市内で275名の参加があり、葉をプレゼントした児童は246名でした。その他、各館ごとの取組としましては、「子ども工作教室」、「図書館ツアー」、「にじのおはなし会スペシャル」、「紙芝居のおへや」、「まわそう！がちゃマシーン」などを実施しております。

興風図書館においては、理科大生にご協力いただき「ホバークラフトを作ってみよう」や「チーバくんといっしょ！のおはなし会」、「としょかんバックヤードツアー」などを実施いたしました。

当日は、天候にも恵まれ、このような取組を実施した結果、延べ956人の児童にご参加をいただきました。また、12人のボランティアの方々にご協力いただきました。

以上でございます。

東條教育長

次に、指導課からお願いいたします。

指導課長。

◎矢部指導課長

指導課所管の事業等につきまして、資料の項目に沿いご説明申し上げます。

初めに、全国学力・学習状況調査についてです。

資料48ページから51ページをご覧くださいと思います。

先週4月18日、市内全31校の小中学校で実施いたしましたが、二川小学校の6年生のうち、1クラスがインフルエンザによる学級閉鎖のため調査には参加しておりません。今後、日を改めて調査を実施し、全国集計とは別扱いで集計を行う予定でございます。また、全体の結果につきましては、指導課においても分析・検証を行う予定でございます。

次に、野田市学習到達度調査についてです。

資料52ページにありますとおり、算数・数学の知識や能力がどの程度身についているかを把握分析することで、土曜授業等の施策の効果を検証し、指導改善に役立てる目的で年間に2回実施します。第1回目を4月中に、第2回目を12月頃に予定しております。

続きまして、新規採用教職員・市内転入教職員研修会について説明申し上げます。

資料53ページをご覧くださいと思います。

今年度、新規採用職員は50名、他市等からの採用者が12名、合計62名の職員を対象に4月14日に研修会を行いました。

研修は3部構成の形で実施いたしました。第1部は、野田市における人権教育について、担当課を講師に招いての講義。第2部は、手をつなぐ親の会の方々より特別支援教育の観点から人権に関する実技を交えた講義。第3部は、野田市の学校教育の現状と課題の話です。早く野田の地に慣れ、学校現場で力を発揮していただきたいと考えております。

続きまして、小中学校陸上競技大会につきまして、資料54ページをご覧くださいと思います。

中学校は6月7日水曜日、小学校は6月14日水曜日に、野田市総合公園陸上競技場で実施する予定です。今年度も野田中央高校、西武台千葉高校の生徒に支援をいただけるよう進めております。

報告事項一覧には載っておりませんが、2点追加報告させていただきます。

1点目は、適応指導学級関宿分室開設についてでございます。本日、資料の追加をさせていただきました。

不登校対策の一環といたしまして、野田市適応指導学級を青少年センター内に設置しているところです。この度、北部地区に在住する児童生徒の利便性を勘案し、新たにこの野田市適応指導学級関宿分室を開設し、不登校対策を強化いたします。関係者への周知並びに本施設の積極的な活用を依頼したところでございます。

2点目は、使用教科用図書東葛飾西部採択地区協議会についてでございます。

今年度も事務局は野田市が担当いたします。附則9条図書、いわゆる特別支援教育の教科書、それから小学校道德の初めての採択の年となります。本会終了後、ご連絡させていただきたいことがございます。

指導課としては以上でございます。よろしくお願いいたします。

#### ◎東條教育長

ほかに報告事項がございましたらお願いいたします。

生涯学習部長。

#### ◎杉山生涯学習部長

報告事項というよりは、この会議の運営についてお諮りしたいことが1つございますので発言させていただきます。

前回の議会から、各委員会の説明員の発言方式が着座方式に変わりました。今、ご覧のように、私、立ったまま発言させていただいております。議会の委員会方式と合わせまして、私ども説明員が着座方式で説明を行わせていただけるようにさせていただいてよろしいか、ご意見をいただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

#### ◎東條教育長

ただいまの議会の常任委員会等での発言方式が変わりましたということを踏まえて、同様とさせていただくことでよろしいでしょうか。

#### ◎全委員

(異議なし)

#### ◎東條教育長

では、そういうことでよろしくお願いいたします。

それでは、報告事項について何かご質問等ありましたら、よろしくお願いいたします。  
高橋委員。

#### ◎高橋委員

先ほどの報告の中で、審議会委員さんの公募について2点説明がありました。

その2点で、募集人員が2名と、3名という形であったんですが、1つの審議会につい

ては、共同参画の女性の率を50%にするために審議会委員公募委員さんを2名とも女性にしたいと、片方は男女問いませんということなのですが、どうでしょうね。広く市民の皆さんでそういう審議会に参加していきたいという人は、男女問わずにいらっしゃるんじゃないかと。であるならば、広く、女性、男性という形での分け方ではなくて、できれば、どちらでもいいですよと、そういうふうな形に持っていけないものなのかどうなのか。50%の縛りがどの程度なのかということはあるのですが、せっきくの公募の委員さんですので、そういう縛りをなくしていった方がいいのではないかなと個人的には思ったものですから、意見を申し上げました。

以上です。

◎東條教育長

ただいまの件についてどうでしょうか。

社会教育課長。

◎伊藤社会教育課長

ご意見いただきました男女問わない方がというふうなことです、確かにそのような考え方もあろうかと思えます。

ただ、今、男女共同参画の方で、50%を目標とするというふうなことでやっておりまして、それに従ってやってはいるのですが、最終的に高橋委員さんから今出たように、理想的な応募者がいないということも考えられますので、これについては、次回まで考えてみたいというふうに考えております。

◎東條教育長

女性登用率については、教育委員会が持っている審議会だけでなく、広くですね。

市長部局も全部共通項だと思うんですけども、公募をする時にまず優先すべきは、女性登用率のクリアを目指してほしいよということなのか、いや、そういうことではなくて、やはりその識見のある人を優先すべきだというのは、何かそのようなものはあるのですか。生涯学習部長。

◎杉山生涯学習部長

女性委員の登用率につきましては、全市的に取り組んでおるところでございまして、数値目標の設定があるという形で動いております。

ですが、高橋委員がおっしゃったような、結果的にどうかという、そういう議論もあるのは承知しておりますが、今、その目標達成に向けて動いているところでございますので、今後、当然いろんな問題が生じましたら見直すということはあるかと思いますが、そこは、先ほど申し上げたとおりこれでさせていただいて、次にまた見直しがあれば、見直しをさせていただきたいと考えています。それは、私どもだけではなく、全市的な話になるかと思えます。

◎東條教育長

高橋委員、よろしいですか。

◎高橋委員

目標としている数値ですので、それは十分分かるのですが、できれば公募という形であるのであれば、男女問わずに。50%という率をどうしても確保しなくてはということであるならば、何々委員さん、学識経験者であるとか、その場で的人数で調整するという方法もあろうかなと思います。ですから、その辺は、必ずしも50%にならないかとも思うのですが、調整していただいて。

ただ、公募委員さんの趣旨からすると、縛らない方がいいのではないかなという気持ち

だけは強いものですから、申し上げさせていただきました。

以上です。

◎東條教育長

ほかにいかがでしょうか。

永瀬委員さん。

◎永瀬委員

全国学力・学習状況調査についてですが、平成29年度も文科省の方から見ると、調査内容が生活に関する調査ということで国語、算数・数学ということが書かれてあるのですけれども、野田市では、ここ数年、算数・数学、こちらの分野だけ実施しているというところで、今後も算数・数学だけでいく方向なのか、それとも、国語も取り入れていく方向なのか教えてください。

◎東條教育長

指導課長。

◎矢部指導課長

全国学力・学習状況調査につきましては、今年も国語、算数・数学で実施しております。学習到達度調査につきましては、算数・数学という形で実施させていただいています。

◎東條教育長

学校教育部長。

◎桑原学校教育部長

野田市の方の到達度調査、過回比較をするために年2回、算数・数学とさせていただいておりますが、部内でも年2回算数だけやるならば、同じ予算内であれば国語、算数・数学というふうに2教科という案もございました。ただ、昨年度、過回比較をやってみて、それなりに成果があるというふうに思いました。今年度につきましては、昨年と同じ形でさせていただきたいということで検討させていただいたところでございます。

今後、国語も考えていかななくてはならないことは、当然課題として残ったと思っております。

以上でございます。

◎東條教育長

永瀬委員さん、いかがでしょうか。

◎永瀬委員

分かりました。

◎東條教育長

ほかにいかがでしょうか。

飯田委員さん。

◎飯田委員

新規採用の教職員・市内転入教職員研修会についてなんですが、新採の方と他行政区から転入された方を一緒にテーブルでなさるといようなことでよろしいですか。

◎東條教育長

学校教育部長。

◎桑原学校教育部長

今、委員がおっしゃったとおり、新規採用50名、他市から初めて来た教員12名、こちらは経験はもちろんある人間でございますが、それを含めた形でやらせていただいたものでございます。

以上です。

◎東條教育長

飯田委員さん、いかがでしょうか。

◎飯田委員

ということでしたら、部長さんが講話なされた内容はどのようなことか少しお教えいただければと思います。

◎東條教育長

学校教育部長。

◎桑原学校教育部長

私どもから、やはりどうしても新規採用教員向けという形でのお話をさせていただきました。特に、まず、野田市が土曜授業をやっている理由は何かということの説明をいたしました。その上で、新規採用教員については、とにかく先輩や管理職に報告、連絡、相談とともに、話を聞いて伺いを立てると、特に相談をなさいということも、同じように指示させていただきました。

そういったことを含めまして、学力向上を目指しているけれども、とにかく、あなた方の授業力、教師力を上げることこそが学力向上につながるのだから、ぜひ勉強して頑張ってもらいたいということを、激励とさせていただきました。

以上です。

◎東條教育長

飯田委員さん、いかがですか。

◎飯田委員

ありがとうございました。

その中で、授業の中でも後でも結構なのですが、野田市で教員として働くことに関して、何かこう困るんだとか、そういった、いわゆるポジティブな意見でしたらもちろん歓迎なんですけど、そんなようなことがあったのかどうか、あったのであれば、少しお聞かせいただきたいんですけども。

◎東條教育長

学校教育部長。

◎桑原学校教育部長

この研修終わりました直後に、全部の受講生から感想をとっております。全て読ませていただきました。今、委員さんがおっしゃったようなネガティブなものはなかったというふうに判断しています。また、逆に、頑張るんだといった意見が多かったというふうに印象としては残っております。

以上でございます。

◎東條教育長

飯田委員さん。

◎飯田委員

ありがとうございました。

よほど部長さんの講話がよろしかった。安堵いたしました。

以上です。

あと、もう一点よろしいですか。

◎東條教育長

はい、どうぞ。



◎飯田委員

前回の定例会以降、いじめの関係で委員会に相談があったなら教えてください。そして、もしあったのであればその進捗状況について教えてください。

以上です。

◎東條教育長

指導課長。

◎矢部指導課長

いじめの問題につきまして、11月にいじめ調査をやりまして、その後の聞き取り等によりまして、継続支援をしていた案件が年度末どうなったかということをもう一度確認をしましたところ、年度末においては解消しているということは確認されております。

また、新たないじめの報告については指導課には入っていないんですけれども、今後も、いじめはいつでもどこでも起こり得るということ、それから、いじめは絶対に許されないという基本に立ちまして、学校や関係機関と連携を図りながら、早期発見、早期対応を心掛けていきたいというふうに考えております。

以上です。

◎東條教育長

飯田委員さん。

◎飯田委員

ありがとうございました。

今のお話ですと、委員会に直接お見えになった相談、それからお電話等の相談、文書等の相談もなかったということで大丈夫よろしかったですか。

◎東條教育長

指導課長。

◎矢部指導課長

はい、今のところはございません。

◎飯田委員

ありがとうございました。

引き続き、撲滅に向けてよろしくお願いいたします。

以上です。

◎東條教育長

ありがとうございました。

ほかにいかがでしょうか。

伊藤委員さん。

◎伊藤委員

先ほど、野田市の子ども安全情報についてですが、新聞に出ていました、大変痛ましい事件が松戸市で、1か月ほど前ですか、3月、終業式の時だとかいう話ですけれども、あの事件後、近隣ですのでいろんな遺留品が見つかったですとか、この地域の周りで様々な、警察の捜査等が行われたという、私はニュースしか見ていませんけれども、あの時、春休みになって、また新学期以降、野田市ではどんな対応をされたのか教えていただければと思います。

◎東條教育長

学校教育部長。

◎桑原学校教育部長

事件が起こりましてから3回ほど注意喚起、それから集団登下校等についての依頼を学校の方にさせていただいたのと、それから、野田市が設置をしております防犯カメラの設置場所について取扱注意をお願いしながら、各学校にも情報提供をさせていただき、こういったものがありますということも含めて情報提供させていただいたところでございます。

各学校、それぞれ集団登下校に職員が付き添うということと同時に、特に小学校は始業式当初から登校指導というのは毎年行っておりますけれども、それも強化してほしいということでお願いをしております、今のところ特に問題があったということは聞いてはございません。

以上です。

◎伊藤委員

どうもありがとうございます。

◎東條教育長

野田警察署長さんとちょっとお話をする機会が先日ございまして、やはりこの件について、大変なことだというようなことで、各学校に警察も一斉に行って、登下校中の状況等、とにかく安全を確保するんだということを、まず安全が最優先なんだということで、警察としても取組を行ったというお話をさせていただいて、やはり子供の安全・安心は最優先ですので、学校、警察、そして地域、本当に連携を兼ねて、このような痛ましい事件が、結果として犯罪の容疑者となっている方がああいう方だということで、決してひるむことなく、それで何かはどうというんではなくて、野田市としては、一層に連携を強めて、子供たちの見守りをぜひやっていきたいという思いを、改めて強くしたということでございます。

ほかにいかがでしょうか。

高橋委員さん。

◎高橋委員

先ほどの件でございますが、松戸の件に関して言えば、見守りをしている人がもし事実だとするならば、これはもう本当に防ぎようがないし、非常に大きな衝撃を与えているなというふうに思うのですが、その後、松戸市さんの方でどういう対策を考えられているか、よくははっきりと分かっているわけではないんですが、新聞に防犯カメラを増設するというふうな記事も出ておりました。

野田市においても、やはり最終的には、家の近くになると1人で行動するようになってしまいうると思うんですね。ですから、全てが防犯カメラの範囲、幾ら設置したとしても全てを把握するということは無理かもしれませんが、少なくともひと気のない所、そういった所において、やはり防犯カメラというのも一つの有効な方法かなと、そういうふうに思うところがございますので、予算もかかりますので、それらについては、地域、学校、あるいは野田市と、関係機関と相談させていただいて、増やせるものであれば増やしてもらえれば、少しでも安心していけるんじゃないかと思いましたので、要望とさせていただきたいと思います。

以上です。

◎東條教育長

ほかにいかがでしょうか。

よろしいでございましょうか。

それでは、ないようでございますので、以上で教育長の報告事項を終了させていただきます。

ありがとうございました。

以上で、本日の教育委員会定例会を閉会いたします。

以上会議の顛末を記載し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

教育長

委 員